

Ⅱ 業 務 実 績

1. 所 外 活 動

A. 衛生教育実績一覧

科名	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成人病科	回 数		1	1	1	2			2	2		1	1	11
	対象人員		50	100	43	120			160	350		100	110	1,033
母子衛生科	回 数		3	3	2			2	3					13
	対象人員		180	112	470			40	60					862
栄 養 科	回 数		1	2	2	2	6		2	2	1	8	4	30
	対象人員		20	320	80	180	700		160	100	40	680	360	2,640
合 計	回 数		5	6	5	4	6	2	7	4	1	9	5	54
	対象人員		250	532	593	300	700	40	380	450	40	780	470	4,535

- 1) 成人病科……脳卒中など、循環器疾患に関する検診、管理等の指導にあたる。
 2) 母子衛生科……母子保健指導、保健管理、乳幼児の精神衛生、学童の保健等の指導にあたる。
 3) 栄 養 科……食生活、栄養と健康管理等の指導教育にあたる。

B. 昭和57年度保健所試験検査技術職員研修実績

年 月 日	研 修 項 目	対 象 ・ 参 加 人 員	場 所	担当部（科）・講師
57・10・28 ～ 10・29	先天性代謝異常のスクリーニング エルシニア・エンテロコレチカ の分離・同定 ブドウ球菌のラテックス凝集反応	保健所細菌検査技術職員 11 名 同 上	衛生科学研究所 同 上	伊藤（玲） 母子衛生科 石塚 森田 細菌科 庄司，山脇，斉藤
58・1・27 ～ 1・28	酸化防止剤の分析 （BHT・BHA）	保健所理化学検査技術職員 13 名 生活センター技術職員 2 名	衛生科学研究所	理化学部 芳賀，今野 食品衛生科 鈴木，伊藤，柴田 高階

C. 学会発表・他誌掲載

細菌科

1) 第36回日本細菌学会東北支部総会, 「Campylobacter jejuni 下痢症の集団発生時における血清疫学調査について」山脇徳美

2) 第36回日本細菌学会東北支部総会, 「ラテックス凝集反応による S. aureus の簡易同定法について」斉藤志保子

ウイルス科

1) 日本獣医公衆衛生学会東北地方会, 昭和57年9月, 仙台市, 「J E V 侵襲に及ぼす気象の影響に関する研究(第2報)」, 森田

2) 日本獣医公衆衛生学会年次総会, 昭和58年1月15, 東京都, 「J E V 侵襲に及ぼす気象の影響に関する研究(第2報)」, 森田

衛生化学科

1) 日本放射線影響学会第25回大会, 昭和57年10月, 秋田市, 「秋田県における放射性降下物の生態学的研究」, 勝又, 川村, 武藤, 横手, 高橋, 久松, 滝沢

2) 第24回環境放射能調査研究成果発表会, 昭和57年12月, 千葉市, 「秋田県における放射能調査」, 勝又, 川村, 武藤, 横手, 高橋

3) 昭和57年度秋田県環境保健業務研究発表会, 昭和58年3月, 秋田市, 「山菜の放射能について」, 勝又, 武藤, 横手, 川村, 佐藤, 湯沢

4) JOURNAL OF RADIATION RESEARCH vol. 24, No. 1 86 (1983) 「Radioecological Aspects of the Accumulation Radioactive Naclides in Akita (IV)」, 勝又, 川村, 武藤, 横手, 高橋, 久松, 滝沢

環境衛生科

1) 日本公衆衛生雑誌, 30(1), 27-34, 1983, 「ヒト, 腎臓中カドミウム, 亜鉛および銅の加齢による濃度変化」小林

成人病科

1) 第41回日本公衆衛生学会総会, 昭和57年10月, 福岡市, 「脳卒中発生要因の基礎的検討Ⅱ(脳出血・脳梗塞例の赤血球膜コレステロール)」寺尾, 小西, 土井, 福並, 中西, 秋山, 高山, 内藤, 飯田, 児島, 伊藤, 海塩, 嶋本, 小町

2) 第41回日本公衆衛生学会総会, 昭和57年10月, 福岡市, 「秋田農村住民における血液所見と栄養摂取状況について」(第一報) 一職種別による推移一高桑, 船木, 沢部, 児島

3) 第41回日本公衆衛生学会総会, 昭和57年10月, 福岡市, 「秋田農村住民の血圧値分類別にみた血清脂肪酸構成」(第二報) 沢部, 船木, 高桑, 児島

4) 第41回日本公衆衛生学会総会, 昭和57年10月, 福岡市, 「超音波心臓検査の循環器集団検診に果たす役割(第四報) 心電図の左室肥大所見の評価」中西, 土井, 小西, 秋山, 福並, 高山, 寺尾, 内藤, 飯田, 児島, 嶋本, 小町

5) 第41回日本公衆衛生学会総会, 昭和57年10月, 福岡市, 「経年観察による秋田住民の眼底所見の変化」守分, 飯田, 中西, 小西, 土井, 真鍋, 小澤, 船木, 児島, 嶋本, 小町

6) 循環器管理ハンドブック, 第1版, 278-294「栄養調査の実際的方法」(児島)

母子衛生科

1) 第41回小児科学会秋田地方会, 昭和57年6月, 秋田市, 「秋田県乳幼児身体発育昭和55年調査結果」伊藤

2) 第42回小児科学会秋田地方会, 昭和57年12月, 秋田市, 「乳幼児健診事後管理の連れいに関する研究」伊藤

3) 昭和57年度厚生省心身害研究報告, 昭和58年3月, 東京都, 「秋田県における乳児健診の事後管理の連れいに関する研究」伊藤, 石塚, 佐藤

栄養科

1) 第4回日本臨床栄養学会, 昭和57年10月, 仙台市, 「低塩食生活に伴うみそ汁の栄養評価」菊地, 石川

2) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「学校給食用パンの食塩量について」佐々木, 石川

3) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「飲酒と食塩および栄養素摂取量」鈴木, 土田, 竹村, 石田, 菊地, 石川

4) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「発育期の食塩摂取量に関する研究(第1報) 乳幼児のナトリウム・カリウム摂取量」土田, 菊地, 石川, 東, 岡村

5) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「発育期の食塩摂取量に関する研究(第2報) 乳幼児の食塩摂取パターン」斎藤, 富樫, 菊地, 石川, 東, 岡村

6) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市「食塩摂取量と生体測定値の関係」石川, 菊地

7) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「食品毎積算法と食品類別荷重平均法による食塩量の比較」林, 成田

8) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「各食塩測定器機種による食塩量の比較」富樫, 菊地, 石川

9) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「秋田県の食塩摂取量の推移」成田, 菊地

10) 東日本公衆栄養学会, 昭和57年12月, 秋田市, 「全国の地域ブロック別食塩摂取量」柴田, 菊地, 富樫

11) 秋田県環境保健業務研究会, 昭和58年3月, 秋田市, 「秋田県の食生活パターンに関する研究・魚摂取と食生活の関係」菊地, 石川, 成田, 斎藤

12) 臨床栄養, 60 (7) 756-761, 1982 「低塩食指導の方法・地域における指導」(菊地)

13) 「低塩食生活改善研究と栄養指導」東日本公衆栄養学会, 1982 (菊地)

D. 共同事業

成人病科

厚生省循環器病委託研究

「地域・職種による栄養摂取の差異と脳卒中, 虚血性心疾患との関連に関する研究」

厚生省循環器病委託研究

「地域における脳卒中予防対策の評価方法に関する研究」

母子衛生科

1) 厚生省心身障害研究「母子保健・医療に関する管理体系システム開発に関する研究」(継続)

食品衛生科

地方衛生研究所全国協議会

(健康づくり等調査研究委託)

「日本国民の栄養摂取量の地域差に関する研究」

2. 試 験 検 査

A. 一般依頼検査

1) 総 括

検査項目		月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
血 清 学 的 検 査	ウイルス・フェリックス反応検査														
	食中毒の菌			1	4	21	7	2	4			154			193
	赤血球凝集反応検査											228			228
	補体結合反応											168			168
	ウイルス血清（日本脳炎・インフルエンザ）反応検査	109	167	192	170	106	61	26	17	46	33	180	56		1,163
	受身赤血球凝集反応											168			168
	チフス・パラチフス・赤痢等の菌検査	1			3	2	2	2	4	2		6	1	2	25
	大腸菌群検査（定量）														
	インフルエンザウイルス分離検査										11	17	73		101
	梅毒補体結合（ワッセルマン）反応検査（定性）	1	1								2	4		2	10
	梅毒沈降（凝集法・ガラス板法）反応検査								18					5	23
	トラソプラスマ感作赤血球凝集反応検査														
	一般細菌検査					1									1
食 品 添 加 物 等 の 試 験 検 査	食品中の添加物の定性検査（無機）														
	（有機）	2									40	25			67
	（無機） 定量検査				19										19
	（有機）	1			20	35		5	1						62
	米・果実・野菜及び茶の成分規格検査														
	その他の食品の成分規格検査	1				10	3	1		1	1	10	1	1	29
	器具・容器包装又はこれらの原材料規格検査														
	その他の食品添加物の定量検査（無機）			1	15			6	9		20	15		2	68
	（有機）	13	79	70	54	20	2	69		75					382
	食品の栄養学的成分試験	3						1				8	4	3	19
	ビタミン類	2	2			2		8	2			2		2	20
	タール色素の製剤の製品検査					1						1			2
	かん水の製品検査			10				10			10			10	40
	家庭用品（ホルムアルデヒド）検査			35											35

水 質 化 学 試 験 温 泉	水道水及び飲料水の精密検査			38	67	25	19	50	31	63				293
	飲料水の項目別検査定量分析		28	38	67	48	19	73	31	63		24	1	387
	水道水の定期検査（10項目）											1		1
	水素イオン濃度指数（pH）検査													
	有害物質含有量検査		46	26	10		74	8	21	16	10		10	221
	トリハロメタン		20		20		20					20		80
	定量分析（中分析）	2	4	2	2	3	1	3	6		1		6	30
	合 計	(118) 135	(170) 389	(192) 427	(183) 442	(109) 234	(57) 211	(46) 287	(18) 109	(25) 347	(65) 850	(34) 304	(47) 100	(1,064) 3,835

※（ ）内は一般検査依頼分

2) 実 績

ウイルス科

検 査 項 目		単 価	月 別												合計件数
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
血清学的検査	ワッセルマン反応検査	400	1	1							2	4		2	10
	沈降(ガラス板法) "	240						18						5	23
	ウイルス血清 "	720	109	167	192	170	106	41	26	17	24	30	29	33	944

食品衛生科

表 1. 食品試験実績

品 名		検査項目	規 格 試 験		食 品 中 の 添 加 物 試 験			その他	計
		検 体 数	製 品	添加物等	保 存 料	人工甘味料	着 色 料		
か ん 水		40	40						40
タール色素製剤		2	2						2
ケ イ ソ ウ 土		29		29					29
漬 物		1			1	1	1		3
菓 子 類		1						1	1
卵 加 工 品		1						1	1
給 食	めん類	11						11	11
	丼 類	4						4	4
	定 食	3						3	3
	汁 物	2						2	2
計		94	42	29	1	1	1	23	97

注：ケイソウ土の規格試験のうち2件が不適であった。

表 2. 栄養学的成分試験実績

品 名	検体数	試 験 項 目								計
		VB ₁	VB ₂	水 分	粗蛋白	粗脂肪	粗繊維	糖 質	カロリー	
麦 加 工 品	4	4	4							8
肉 加 工 品	7	1	1	7	7	7	7	7	7	44
卵 加 工 品	5	5	5	1	1	1	1	1	1	16
糯米加工品	2			2	2	2	2	2	2	12
給 食	8			8	8	8	8	8	8	48
そ の 他	1			1	1	1	1	1	1	6
計	27	10	10	19	19	19	19	19	19	134

分析番号	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562
湧出地	太田町中里字新 屋敷96-1	湯沢市湯の原 288	由利郡大内町葛 岡字落合45	大館市沼館字神 田表43番地	山本郡山本町森 柕戸ノ沢178 -1	鹿角市八幡平字 切留平20番2	鹿角市八幡平字 老沢1	鹿角市八幡平字 湯瀬40番の5	森吉町阿仁前田 字下前田家の下 モ35番地	仙北町板見内字 一ツ森149	男鹿市北浦湯本 字草木原63-1	由利郡大内町羽 広字泉野8	由利郡島海町鑑 倉字奥山5番地 内
試験年月日	昭. 57. 3. 12	昭. 57. 4. 23	昭. 57. 5. 6	昭. 57. 5. 24	昭. 57. 5. 24	昭. 57. 7. 14	昭. 57. 7. 14	昭. 57. 7. 14	昭. 57. 8. 6	昭. 57. 8. 11	昭. 57. 9. 3	昭. 57. 8. 31	昭. 57. 10. 12
泉温	46.5	29.0	14.0	44.0	59.0	61.5	46.5	61.5	44.5	54.0	54.0	21.5	17.0
気温	7.0	19.0	14.5	26.0	20.0	27.0	29.0	29.0	28.0	31.0	25.0	27.0	22.0
P H	8.02	7.6	9.4	8.5	7.3	8.5	8.2	8.4	7.4	7.7	6.8	5.7	7.8
蒸発残留物	3,523	679.0	443.5	3,256	25,950	384.0	371.0	644.0	9,540	4,131	5,168	183.0	338.0
K ⁺	15.2	1.6	6.5	7.9	264.0	1.5	1.1	29.0	18.0	13.6	77.5	1.8	6.8
Na ⁺	860	167.5	175.3	570.0	4,950	105.0	95.0	139.0	1,930	760.0	1,380	9.5	97.5
NH ₄ ⁺	0.2	—	0.6	0.2	1.0	0.1	—	—	0.4	0.5	—	0.1	0.2
Ca ⁺⁺	297.4	40.2	—	314.3	2,720	1.6	3.6	24.9	1,102	446.1	474.4	4.0	7.4
Mg ⁺⁺	8.4	8.3	25.4	139.0	50.8	3.9	5.1	1.5	82.6	70.1	2.5	4.4	11.2
Fe ⁺⁺	5.5	—	—	0.6	0.6	0.1	—	—	1.4	1.3	1.6	4.7	—
Mn ⁺⁺	2.3	—	—	0.023	0.5	—	—	—	0.5	0.2	0.1	0.3	—
Al ⁺⁺⁺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	0.6	—
Cl ⁻	120.5	191.9	7.1	866.9	13,082	58.5	60.3	35.5	4,290	1,452	2,323	14.2	92.1
F ⁻	2.5	1.20	0.2	2.5	2.2	2.0	3.1	3.3	1.2	0.1	0.5	0.1	0.9
Br ⁻	2.5	—	0.1	0.7	35.0	—	—	—	1.9	0.2	8.3	0.1	—
I ⁻	0.2	—	0.1	—	1.1	—	—	—	0.3	0.4	0.2	0.1	0.7
SO ₄ ⁻	889.9	232.2	3.7	1,436	284.0	37.4	50.3	294.3	1,197	935.1	235.1	—	—
S ₂ O ₃ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
HCO ₃ ⁻	54.9	34.6	374.6	—	40.9	109.8	85.4	7.9	—	36.6	951.9	30.5	155.6
CO ₃ ⁻	6.0	—	133.8	12.0	—	18.0	12.0	18.0	—	—	—	—	—
HS ⁻	—	—	—	—	—	—	—	0.6	—	—	—	—	—
H ₂ S	—	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
HSiO ₃ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
SiO ₃ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H ₂ SiO ₃	40.3	30.4	23.6	54.6	23.6	69.9	56.7	87.4	77.2	54.6	110.2	68.4	71.8
HBO ₂	17.5	14.2	—	7.7	63.6	44.9	44.9	3.3	20.8	31.8	4.4	32.9	11.0
AsO ₂ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	48.8	—	—	—	—
HAsO ₂	—	—	—	—	—	0.7	—	—	—	—	0.2	—	—
CO ₂	1.3	3.8	—	2.1	19.0	0.8	1.3	0.1	4.5	1.8	354.2	141.9	6.5
その他	Cu ²⁺ 0.6 Zn ²⁺ 14.2 Cd ²⁺ 0.002 HAsO ₂ 0.021	—	BO ₂ ⁻ 7.8	Zn ²⁺ 0.012 Cd ²⁺ 0.005	—	—	—	—	—	—	—	—	—
泉質	ナトリウム・カルシウム・塩化物硫酸塩泉（低張性弱アルカリ性高温泉）	単純温泉（低張性弱アルカリ性低温泉）	温泉法の鉱泉に該当する	ナトリウム・カルシウム・マグネシウム・硫酸塩・塩化物泉（低張性アルカリ性高温泉）	ナトリウム・カルシウム・塩化物泉（高張性中性高温泉）	アルカリ性単純温泉（低張性アルカリ性高温泉）	単純温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）	単純温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）	ナトリウム・カルシウム・塩化物泉（等張性中性高温泉）	ナトリウム・カルシウム・塩化物・硫酸塩泉（低張性弱アルカリ性高温泉）	ナトリウム・カルシウム・塩化物泉（低張性中性高温泉）	温泉法の鉱泉に該当する	温泉法の鉱泉に該当する

分析番号	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	
湧出地	由利郡東由利町 宿字湯の沢	仙北郡南外村下 滝字滝ノ上3	北秋田郡鷹巣町 七日市字階沢口 72	北秋田郡鷹巣町 小森字湯の岱67	北秋田郡比内町 大葛字金山沢口 5	雄勝郡雄勝町秋 の宮湯の岱110	北秋田郡比内町 中野字棚内沢口 98	鹿角市八幡平 沢国有林34林班 口小班	南秋田郡五城目 町内川黒土字下 川原2-1	南秋田郡昭和町 豊川竜毛字郷境 29	雄勝郡雄勝町秋 の宮殿上1番地	鹿角市十和田大 湯字狐崎80番地	
試験年月日	昭. 57. 11. 8	昭. 57. 10. 14	昭. 57. 11. 9	昭. 57. 11. 9	昭. 57. 11. 9	昭. 57. 11. 15	昭. 57. 11. 9	昭. 57. 10. 24	昭. 57. 11. 12	昭. 57. 11. 12	昭. 57. 11. 15	昭. 58. 3. 10	
泉温	13.5	38.0	19.5	38.0	44.0	49.5	32.0	64.5	12.5	13.5	63.5	48.0	
気温	15.0	28.0	16.0	15.0	16.0	14.0	19.0	2.0	14.0	14.0	17.0	7.0	
PH	5.91	8.4	7.6	7.4	8.6	6.9	8.5	2.05	8.06	7.86	7.40	7.6	
蒸発残留物	96.00	5,446	2,560	1,717	2,422	757.0	1,403	1,302	13,671	2,140.	1,110	1,658	
K ⁺	1.6	6.8	2.8	4.0	3.0	22.5	2.1	1.7	240.0	7.2	46.0	13.0	
Na ⁺	16.5	1,370	190	280.0	210.0	220.0	210.0	5.4	5,400	776.0	371.0	550.0	
NH ₄ ⁺	0.1	1.0	—	—	—	—	0.2	1.6	9.9	6.9	0.4	0.9	
Ca ⁺⁺	6.4	387.0	553.1	216.4	184.4	20.8	204.0	11.2	74.0	17.0	23.5	12.5	
Mg ⁺⁺	7.3	38.3	12.1	26.7	172.6	1.0	1.3	3.3	10.3	7.7	5.3	1.9	
Fe ⁺⁺	0.4	—	0.3	0.4	—	0.03	0.06	34.0	0.2	0.8	0.1	1.1	
Mn ⁺⁺	4.6	—	—	0.7	—	0.03	0.024	0.7	0.1	—	0.2	0.2	
Al ⁺⁺⁺	0.7	—	0.6	0.1	—	0.6	—	6.4	—	—	—	0.1	
Cl ⁻	14.5	2,146	891.7	177.3	121.3	351.2	56.7	56.7	7,836	906.7	595.1	560.2	
F ⁻	0.2	1.6	0.9	2.3	2.7	0.5	3.3	0.9	0.3	0.8	0.8	9.8	
Br ⁻	0.2	—	1.8	0.3	0.2	0.6	—	0.2	4.2	2.3	0.9	0.5	
I ⁻	0.1	—	—	0.1	0.1	0.04	—	0.1	8.2	1.1	—	0.2	
SO ₄ ⁻⁻	6.8	1,129	547.5	847.8	1,405	37.1	816.7	531.8	—	9.9	55.2	365.4	
S ₂ O ₃ ⁻⁻	—	—	—	—	—	—	—	2.1	—	—	—	—	
HCO ₃ ⁻	73.2	3.1	61.0	112.9	18.3	67.1	12.2	—	1,257	611.6	58.0	56.8	
CO ₃ ⁻	—	12.0	—	—	6.0	—	3.0	—	—	—	—	10.2	
HS ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
H ₂ S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
HSiO ₃ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
SiO ₃ ⁻⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
H ₂ SiO ₃	15.9	79.0	52.8	76.2	63.4	76.2	32.8	93.8	101.1	22.9	111.4	112.3	
HBO ₂	3.3	5.9	4.4	5.5	14.2	14.2	1.5	132.1	21.0	23.0	23.0	45.0	
AsO ₂ ⁻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
HAsO ₂	—	—	—	0.01	—	0.1	—	0.1	—	0.4	—	0.2	
CO ₂	2.2	—	3.5	10.5	0.1	20.3	0.1	0.2	35.5	22.0	5.5	3.3	
そ の 他	—	—	—	Zn ²⁺ 0.1	—	Zn ²⁺ 0.01	Zn ²⁺ 0.010	Cu ²⁺ 0.01 Zn ²⁺ 0.02 Pb ²⁺ 0.03 H ⁺ 9.0 Cd ²⁺ 0.02 HSO ₄ ⁻ 142.2 H ₂ SO ₄ 2.8	Cu ²⁺ 0.03 Zn ²⁺ 0.02	—	Cu ²⁺ 0.01 Pb ²⁺ 0.01	Cu ²⁺ 0.0 Zn ²⁺ 0.3	
泉 質	温泉法の鉱泉に 該当せず	ナトリウム・カル シウム-塩化 物・硫酸塩泉 (低張性弱アル カリ性温泉)	カルシウム・ナ トリウム-塩化 物・硫酸塩泉 (低張性中性冷 鉱泉)	ナトリウム・カル シウム-硫酸 塩・塩化物泉 (低張性中性温 泉)	マグネシウム・カ ルシウム・ナ トリウム-硫酸 塩泉 (低張性アルカ リ性高温泉)	単純温泉 (低張性中性高 温泉)	カルシウム・ナ トリウム-硫酸 塩泉 (低張性アルカ リ性低温泉)	酸性-硫酸塩泉 (低張性酸性高 温泉)	含ヨウ素-ナト リウム-塩化物 泉 (高張性弱アル カリ性冷鉱泉)	ナトリウム-塩 化物・炭酸水素 塩泉 (低張性弱アル カリ性冷鉱泉)	ナトリウム-塩 化物泉 (低張性中性高 温泉)	ナトリウム-塩 化物・硫酸塩泉 (低張性弱アル カリ性高温泉)	

環境衛生科

表 1. 廃棄物関係検査実績

検 査 対 象	管轄保健所 検査項目	鹿角	大館	鷹巣	能代	男鹿	秋田	本荘	矢島	大曲	角館	横手	湯沢	計
ごみ焼却施設放流水	Pb, Cd, CN, Hg			4								1		5
最終処分場浸出液処理設備の放流水又は周縁浸出液	Pb, Cd, CN, Hg	1	2	1	2	1	1	4		6	1	4		23
有害物質排出事業所の汚泥鉋さい溶出液	Pb, Cd, CN, Hg, As							8	1	4	1	4	3	21
保全センター放流水	Pb, Cd, CN, Hg, As, Org-P T-N, Cr ⁶⁺ , Cu, Zn									6				6

表 2. 上水道（給水栓水）の総トリハロメタン検査成績

単位 (mg/ℓ)

検査地区	検査項目 検査年月	総トリハロメタン濃度 (平均値)				年間平均値
		57・5	57・8	57・10	58・2	
秋 田 市 (※n=6) (仁井田浄水場系統)		0.004	0.022	0.014	0.002	0.010
男 鹿 市 (n=7) (脇本配水池系統)		0.031	0.038	0.028	0.027	0.031

※ n : 検査箇所数

環境衛生科

表 1. 飲料水検査実績（理化学検査）

月別 件数	57年 4	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	計
精密検査	0	0	12	55	28	45	22	36	27	58	0	0	283

表 2. 飲料水精密検査成績（理化学検査）

基 準 値				不 適 項 目 内 訳									
				10 mg/ℓ 以下	10 mg/ℓ 以下	0.3 mg/ℓ 以下	0.3 mg/ℓ 以下	1.0 mg/ℓ 以下	500 mg/ℓ 以下	5.8 mg/ℓ 以下	異常 でない こと	5 度 以下	2 度 以下
管轄 保健所	受付 件数	不適 件数	適 合率	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	過マンガン消費量	鉄	マンガン	亜鉛	蒸発残留物	PH	味	色度	濁度
鹿角	8	1	87.5		1 (12.5)	1 (12.5)						1 (12.5)	1 (12.5)
大館	8	0	100										
鷹巣	11	0	100										
能代	70	15	78.6	1 (1.4)	3 (4.3)	2 (2.8)	2 (2.8)	1 (1.4)		1 (1.4)	1 (1.4)	12 (17.1)	5 (7.1)
五城目	2	2	0				1 (50.0)					1 (50.0)	
秋田	13	2	84.6	1 (7.7)	1 (7.7)							1 (7.7)	
本荘	14	7	50.0			1 (7.1)	1 (7.1)		1 (7.1)			4 (28.5)	3 (21.4)
矢島	7	3	57.1							3 (42.8)		1 (14.3)	
大曲	45	17	62.2		1 (2.2)	9 (20.0)	2 (4.4)			6 (13.3)		9 (20.0)	8 (17.8)
角館	6	0	100										
横手	78	26	66.6	1 (1.2)	3 (3.8)	3 (3.8)	18 (23.1)			4 (5.1)		7 (9.0)	4 (5.1)
湯沢	21	6	71.4	2 (9.5)						3 (14.3)		2 (9.5)	1 (4.8)
計	283	79	72.1	5 (1.8)	9 (3.2)	16 (5.6)	24 (8.5)	1 (0.4)	1 (0.4)	17 (6.0)	1 (0.4)	38 (13.4)	22 (7.8)

注：（ ）内は検査件数に対する％

B. 行政依頼検査

細菌科

表1. 食中毒及び食品の細菌学的検査実績

検査項目		月 別	S57 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S58 1	2	3	計
食中毒	食 品							6							6
	糞 便				154			25							179
	血 清				228										228
天 然 力 牛	腸炎ビブリオ				2	3		5							10
天 然 ホ タ テ	病原大腸菌				2	3		5							10
畜産物 の残留 抗生物 質	コ イ										5				5
	食鳥肉・鶏卵											5			5
菌 株	ウエルシュ菌										13				13
	ブドウ球菌				1				2						3
計					387	6		41	2		18	5			459

表2 細菌性伝染病に関する細菌学的検査実績

検査項目		月 別	S57 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S58 1	2	3	計
コ レ ラ 菌	糞 便					57			1	2			1	1	62
腸 チ フ ス 菌	“					1									1
“	菌 株				1	1	1	4	1			5	1	1	15
パラチフスB菌	“		1		1	1	1		3						7
赤 痢 菌	“			1							1				2
“	糞 便				17										17
サルモネラ菌	河 川 水				16										16
溶 連 菌	咽頭ぬぐい液				50										50
計			1	1	85	60	2	4	5	2	1	5	2	2	170

表3 微生物感染症定点観測に関する細菌学的、血清学的検査実績

検査項目		月 別	S57 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S58 1	2	3	計
溶 連 菌	菌 分 離		35	43	15	31	9	37	49	38	26	24	43	19	369
	菌 型		2	1		2		7	20	20	11	6	7	8	84
百 日 咳	抗 体 測 定		1	2	5	6	7	8	7	1	2	1		2	42
下 痢 症	菌 分 離		2	8				4			4	19	29		66
マイコプラズマ	“							2				3	4		9
赤 痢 菌	菌 株										1		1		2
そ の 他			32	43	15	31	9	26	38	24	18		17		253
計			72	97	35	70	25	84	114	83	62	53	101	29	825

ウイルス科

表1. ウイルス性疾患に関する病原検索実績

疾 病 群	かせ様疾患（集団カゼ）	急 性 出 血 性 結 膜 炎	合 計
被 検 者 数	99 名	11 名	110 名
病 原 診 断 (決 定 内 容)	インフルエンザAホンコン型： 75 名 ムンプスウイルス： 10 名	エンテロウイルス70型： 11 名	96 名 病原診断率： 87.3 %

表2. 流行予測調査に関する検査実績

事業区分	調査地区	調査対象	調査年月	検体数	調査成績
日本 脳炎 感染 源	河 辺 町	豚 (生後 5～8月)	57年 7 月 8 9 10	29 120 149 30 } 328	陽性率 { 0.0 % 0.8 % 40.2 % 63.3 %
イン フル エン ザ 感 染 源	県 内 全 域	インフルエンザ 様 患 者	57年 4～6月 57年 10月 ～58年 3月	} 73	陽性率 86.3 %

表3. 微生物感染症定点観測実績

疾 患 名	被 患 者 検 数	確 定 又 は 推 定 数 (%)	確 定 又 は 推 定 さ れ た 主 な 病 原 微 生 物
上 気 道 炎	234	75 (33.5)	コクサッキーA・10型, コクサッキーA・4型, コクサッキーA・2型, コクサッキーB・3型, アデノウイルス, エコーウイルス, インフルエンザA H ₃ 型, インフルエンザB型, パラインフルエンザ, 単純ヘルペスウイルス, A群溶連菌
百 日 咳	17	6 (35.3)	百日咳菌
気 管 支 炎	25	7 (28.0)	アデノウイルス, 単純ヘルペス, 百日咳菌, コクサッキーB・3型, A群溶連菌
肺 炎	12	3 (25.0)	マイコプラズマ, インフルエンザA H ₃ 型, コクサッキーB・3型
インフルエンザ	80	28 (35.0)	インフルエンザA H ₃ 型, アデノウイルス
風 疹	115	80 (69.6)	風疹ウイルス
水 痘	14	5 (35.7)	水痘ウイルス
麻 疹	9	6 (66.7)	麻疹ウイルス, 風疹ウイルス
手 足 口 病	53	27 (50.9)	エンテロウイルス71型, コクサッキーA・16型, コクサッキーA・10型
溶連菌感染症 (含 猩 紅 熱)	79	64 (81.0)	A群溶連菌 (T-4, T-6, T-12, T-13, T-14, T-25, T-28, T型不明)
下 痢・嘔吐症	99	49 (49.5)	ロータウイルス, キャンピロバクター, アデノウイルス, エルシニア・エンテロコリチカ, インフルエンザB, インフルエンザA H ₃
口 内 炎	22	14 (63.6)	単純ヘルペス, コクサッキーA・10型
腸 重 積 症	3	2 (66.7)	ロータウイルス
ム ン プ ス	22	8 (36.4)	ムンプスウイルス
無菌性髄膜炎	53	15 (28.3)	エコー11型, エコー14型, コクサッキーA・9型, ムンプスウイルス
脳 炎・まひ	11	1 (9.1)	水痘ウイルス
結 膜 炎	17	0	
角 結 膜 炎	11	1 (9.1)	単純ヘルペスウイルス
咽 頭 結 膜 熱	2	0	
そ の 他 の 疾 患	78	8 (10.3)	インフルエンザA H ₃ 型, アデノウイルス, 単純ヘルペスウイルス, パラインフルエンザ
合 計	956	399 (41.7)	病原推定又は確定 (41.7%)

食品衛生科

表 1. 食品試験実績

品 名	検体数	有 害 物 質 等										計
		P C B	農 薬	水 銀	カドミウム	亜 鉛	銅	鉛	砒 素	毒 性	その他	
魚介類	99		163	2	11	11	11	11	11	83	5	308
食肉等	14	3									21	24
パン等	19										19	19
生めん	25										25	25
菓子類	10										10	10
豆 類	3				3	3	3	3	3			15
果 実	6		69									69
計	176	3	232	2	14	14	14	14	14	83	80	470

注：魚介類毒性検査については資料の部（ P. 59 ）で、その他の項のプロピレングリコールについては資料の部（ P. 57 ）で報告する。

表 2. 有害家庭用品検査実績

ホルムアルデヒド含量検査成績

品 名	乳幼児用	大 人 用			
	おむつカバー	パジャマ ネグリジェ	く っ 下 ストッキング	下 着	手 袋
検 体 数	5	5	5	5	5

いずれも不検出であった

D.T.T.B. 含量検査成績

品 名	帽 子	セーター カーディガン	スカー ト	く っ 下	ポロシャツ	毛 糸	
検 体 数	5	6	1	1	1	5	

いずれも基準値以下であった

ビスー（2,3-ジブロムプロピル）ホスフェイト化合物

品 名	パジャマ ネグリジェ	肌ふとん	ま く ら	シ ー ツ ふとんカバー	カーテン	床 敷 物	
検 体 数	5	1	1	3	5	5	

いずれも不検出であった

メタノール

品 名	洗 浄 剤	整 髪 剤	撥水撥油剤	静電気防止剤	防 黴 剤	芳 香 剤	塗 料
検 体 数	4	1	1	1	1	1	1

いずれも不検出であった

成人病科

県公衆衛生課からの依頼による、脳卒中予防事後管理強化事業における10町村の成人病検診時の血清生化学分析検査。

血清生化学的検査成績表

項 目 町 村	総 蛋 白			総 コ レ ス テ ロ ール			中 性 脂 肪		
	n ※	M ※	S D ※	n	M	S D	n	M	S D
稲 川 町	119	7.4	0.47	119	196	36			
八 郎 潟 町	70	7.6	0.42	70	204	38			
南 外 村	53	7.5	0.45	53	195	44			
平 鹿 町	33	7.7	0.35	33	210	30			
西 木 村	126	7.5	0.46	126	190	34	126	147	101
田 代 町	127	7.8	0.49	127	204	42			
河 辺 町	122	7.5	0.44	122	193	35			
合 川 町	188	7.5	0.46	188	197	35			
八 竜 町	147	7.6	0.43	147	198	38			
西 目 町	128	7.7	0.43	128	200	39			
計	1,113			1,113			126		

※ n：例数 M：平均値 S D：標準偏差

母子衛生科

先天性代謝異常に関する依頼検査

検査対象疾患ならびに検査項目は次の如くである。

フェニルケトン尿症

(フェニルアラニン)

ホモシスチン尿症(メチオニン)

メイプルシロップ尿症(ロイシン)

ヒスチジン血症(ヒスチジン)

} ガスリー法

ガラクトース血症→ポイトラー法、ペイゲン法

(56年2月より)

クレチン症→BMLに依託(55年10月より)名簿、検
体整理、結果発送は当科で行う。

表 1. 昭和57年度先天性代謝異常検査実績

月	医療機関数	受付件数	検査結果				保留内訳		備考
			正常	疑陽性	陽性	保留	再検査依頼中	再採血依頼中	
57 4	38	754	754						
5	38	874	874						
6	37	828	824	2	2				疑陽性No.1788 (ウロカニン酸(-)) No.1808 (クレチン症疑), 陽性No.2055 (P K U) No.2071 (クレチン症)
7	37	975	971			4		4	
8	37	892	890			2		2	
9	37	861	858	1	1	1	1		疑陽性No.4509 (クレチン症疑) 陽性No.4483 (クレチン症)
10	38	815	815						
11	40	746	745			1		1死亡	
12	35	656	654	1		1	1		疑陽性No.7183 (Met 2 mg/dl)
58 1	37	826	822			4	1	3	
2	36	687	685		1	1	1		陽性No.8394 (ウロカニン酸(-))
3	37	799	792		1	6	2	4	陽性No.9020 (P K U)
計		※ 9,713	9,684	4	5	20	6	14	

医療機関実数 44

※内 4 件は角館H C管内から

再検査延 177 件 未回収 6 回収率 96.6 %

再採血延 67 件 未回収14 回収率 79.1 %

表2. 再検査内訳 9,713 件中 (S 57.4 ~ 58.3)

月	ガ ス リ ー 法					ベイゲン 法	T S H	計	再検査のくりかえし		未回収
	His	Met	Phe	Leu	Tyr				同じ項目	異なる項目	
57. 4					1	2	1	4			
5		2		1	4		5	12	1		
6	1	4	1		3	2	9	20	1		
7		3			5		4	12			
8	1	1			1	1	3	7			
9		5		1	6	2	4	17	1	1	1
10		5			1		2	8			
11		4		1	3	2	2	12			
12		3		1	3	1	1	9	1	1	1
58.1		3		5	4	1	3	16	2		1
2	1			3	1	2	3	10		1	1
3		11	1	10	3	1	10	36	3		2
計	3	40	2	22	35	14	47	163 (1.7%)	9	3	6

延再検数 177 件

表3 再採血内訳 9713件中（S. 57.4～58.3）

月	採血不足	ヌケ	低体重 哺乳不良	採不 血備	日不 数足	計	再採血を くりかえ した数	再検査と 重なった数	未回収
57.4	2	2	3			7			
5	1	3	1			5	1		
6	2	3	1	3		9		1	
7	1		4	2	1	8			4
8		2	1			3			2
9			2			2			
10			2			2			
11		1		1		2	1(死亡)		1(死亡)
12		2	5			7			
58.1	2	3	5			10		1	3
2		2	2			4			
3	1	1	3		1	6			4
計	9	19	29	6	2	65	2	2	14

延再採血数67件

表4. 保健所別受付件数（S 57.4～58.3）

H C	送付医療 機関数	57 4	5	6	7	8	9	10	11	12	58 1	2	3	計(%)
鹿角	4	51	57	51	71	52	72	52	45	39	51	44	60	645 (6.6)
大館	4	72	104	93	103	77	93	86	83	69	95	76	93	1,044 (10.8)
鷹巣	5	47	57	52	74	60	71	63	55	43	65	48	50	685 (7.1)
能代	5	122	145	140	134	160	140	145	118	103	143	110	137	1,597 (16.4)
五城目	2	18	14	19	29	25	19	29	18	9	14	18	21	233 (2.4)
男鹿	2	21	15	23	17	20	18	25	14	20	27	21	22	243 (2.5)
秋田	22	428	482	446	547	498	448	415	413	373	431	370	416	5,262 (54.2)
計	44	754	874	824	975	892	861	815	746	656	826	687	799	9,709